

読響

YOMIKYO
Yrs.
1962-2022

日本のトップオーケストラによる川崎公演!
珠玉の名曲を、極上の演奏で。

読売日本交響楽団

川崎マチネーシリーズ

会場: ミューザ川崎シンフォニーホール (JR川崎駅下車 徒歩3分) 開演: 14時

第5回

6.9
木

金管楽器が咆哮する興奮のクライマックス
常任指揮者ヴァイグレの《展覧会の絵》
チェロの名手・宮田が弾くチャイコフスキー

ウィーン国立歌劇場、ベルリン国立歌劇場など
世界の檜舞台で活躍するドイツの名匠

指揮=セバスティアン・ヴァイグレ

息を呑むほどの美しい音色で聴衆を魅了する
日本を代表するチェリスト

チェロ=宮田大

チャイコフスキー: バレエ組曲「くるみ割り人形」 作品71a

チャイコフスキー: ロココ風の主題による変奏曲 作品33

ムソルグスキー

(ラヴェル編曲): 組曲

「展覧会の絵」

チケット料金 S席¥6,000 A席¥5,000

主催: 読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビ、読売日本交響楽団
助成: 文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会
協力: ミューザ川崎シンフォニーホール(川崎市文化財団グループ)

お申し込み・お問い合わせ

読響チケットセンター 0570-00-4390

(10:00~18:00・年中無休)

<https://yomikyo.or.jp/>

プレイガイド

ミューザ川崎シンフォニーホール 044-520-0200

(10:00~18:00)

<http://muza.pia.jp/>

第5回

6.9

木

名匠ヴァイグレによる煌びやかな「展覧会の絵」 日本屈指の俊英チェリスト宮田大が共演！

6月《川崎マチネーシリーズ》は、「くるみ割り人形」や「展覧会の絵」など名曲づくしのプログラム。オーケストラの豊潤なサウンドで、平日の午後、贅沢なひとときをお楽しみください。

前半には、チャイコフスキーの美しい旋律と叙情的な音楽をたっぷりお届けします。コンサートは、バレエ組曲「くるみ割り人形」で幕を開けます。チャイコフスキーの三大バレエの一つとして愛されている名作から、「トレパック」「あし笛の踊り」「花のワルツ」など8曲を演奏。指揮は、ベルリン州立歌劇場でバレエ公演も数多く振り、チャイコフスキーの音楽に精通した名匠ヴァイグレ。オーケストラの華麗なサウンドを引き出し、心躍る音楽で、聴衆を物語の世界へと引き込むでしょう。

「ロココ風の主題による変奏曲」は、チャイコフスキーによるチェロ協奏曲とも称される人気作品。冒頭で優美に奏でられる主題が、時には繊細に、時には劇的に、姿を変えて演奏されます。チェリストの豊かな表現力が求められるこの作品で、日本を代表する名手・宮田大が共演。人気と実力を兼ね備えた宮田による圧倒的なパフォーマンスにご期待ください。

メインには、組曲「展覧会の絵」を演奏します。ロシアの作曲家ムソルグスキーが、画家・建築家であった友人の遺作展に足を運んだ体験から作曲したピアノ組曲です。現在では、ラヴェルによって色彩鮮やかに編曲されたオーケストラ版が広く親しまれています。トランペットによるファンファーレが有名な「プロムナード」から始まり、「古城」「殻をつけた雛鳥のバレエ」「リモージュ(市場)」など、次々と景色が移り変わります。まるで実際に美術館へ足を運び、作品を鑑賞しているかのような気分へと誘います。テレビ番組でも使用されている有名なフィナーレでは、高らかに鐘が打ち鳴らされ、会場全体が壮大な響きに包まれるでしょう。



セバスティアン・ヴァイグレ (常任指揮者)
Sebastian Weigle, Conductor

2019年4月から読響第10代常任指揮者を務めているドイツを代表する名匠。ベルリン生まれ。1982年からベルリン国立歌劇場管の首席ホルン奏者として活躍後、指揮者に転身。2003年にフランクフルト歌劇場でR.シュトラウス〈影のない女〉を振り、雑誌『オーパングヴェルト』の「年間最優秀指揮者」に選ばれた。04年から09年までバルセロナのリセウ大劇場の音楽総監督を務め、08年からフランクフルト歌劇場音楽総監督の任にある。同歌劇場は『オーパングヴェルト』の「年間最優秀オーケストラ」や「年間最優秀歌劇場」に輝くなど、その手腕は高く評価されている。パイロイト音楽祭、ザルツブルク音楽祭、ウィーン国立歌劇場、メトロポリタン歌劇場、ベルリン放送響、ウィーン響などで活躍している。



宮田大 (チェロ)
Dai Miyata, Cello

日本を代表するチェリストとして国際的に活躍する俊英。1986年宇都宮市生まれ。スイスのジュネーヴ音楽院卒業、ドイツのクロンベルク・アカデミー修了。2009年、ロストロポーヴィチ国際コンクールで日本人として初めて優勝。その圧倒的な演奏は、作曲家や共演者からの支持が厚く、小澤征爾にも絶賛された。著名な指揮者や国内外の楽団と多数演奏するほか、クレーメル、パシュメット、ヴェンゲローフら名匠と共演。国際コンクールの審査員としても招聘されている。メディアでも「ららクラシック」「題名のない音楽会」「徹子の部屋」などへ出演。使用楽器は、上野製菓株式会社より貸与された1698年製A.ストラディヴァリウス「シャモニー」。読響とは2010年の初登場以来、数多く共演している。

チケット料金

S席¥6,000 A席¥5,000

お申し込み・お問い合わせ

読響チケットセンター 0570-00-4390

(10:00~18:00・年中無休)

プレイガイド

ミュージア川崎シンフォニーホール 044-520-0200

(10:00~18:00)



会場

ミュージア川崎シンフォニーホール (川崎)

神奈川県川崎市幸区大宮町1310

●JR「川崎」駅徒歩約3分、京浜急行「京急川崎」駅徒歩約8分

■学生の方は、開演15分前に残席がある場合、¥2,000で入場できます(要学生証/25歳以下)。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。
■都合により曲目、出演者等が一部変更される場合もございます。
■ご購入いただいたチケットは、公演が中止になった場合以外でのキャンセル・払い戻しはできません。あらかじめご了承ください。
■未就学児のご入場は、固くお断りいたします。
■マスク着用など、読響の「感染予防対策」にご協力をお願いします。